

Name : 森 智弥

Title : IBSB2011 参加報告

Workshop report :

私はフンボルト大学にて開催された、第 11 回バイオインフォマティクスおよびシステムズバイオロジー国際ワークショップ 2011 (IBSB2011) に参加させて頂きました。このワークショップは毎年行われていますが、今年はドイツのベルリンで開催されました。私は“An Improved Clique-Based Method for Computing Edit Distance between Rooted Unordered Trees and its Application to Analysis of Glycan Structures”という題目でポスター発表を行ってきました。これは、木構造で表現された生物データを比較するための手法について報告したものです。ポスターセッションでは他大学の学生の方々と活発なディスカッションを行うことができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。



Fig.1 ワークショップの会場 (フンボルト大学)

また、今回の IBSB では 3 日間で行われる例年の口頭発表、ポスター発表に加えて、2 日間のサマースクールが行われました。サマースクールとは、講義とコンピュータ実習がセットになったプログラムで、モデリングのためのソフトである“xpp-auto”やパスウェイ可視化のためのソフトである“iPath”の使い方を学ぶことができました。これらの経験はこれからの研究活動において非常に役に立つであろうと感じています。研究以外では、ボートツアーなどのイベントも開催され、他大学の学生の方々と交流できる機会が設けられたことも私にとって有意義でありました。



Fig.2 ボートツアー

最後に、このような素晴らしいワークショップへ参加する機会を与えて下さった先生方に心から感謝いたします。